

事業所名 こども発達未来スタジオippo木原教室(児童発達支援事業)

公表日 令和8年3月12日

利用児童数

14名

回収数 12名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	1			はい	今後も、お子様が自分の居場所を視覚的に理解しやすく、かつ活動しやすい空間づくりを追求してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10			2		職員間の連携を密にし、安全管理の徹底と、お子様がのびのびと過ごせる環境づくりに努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1			通所前の面談でしか見ていないので分かりません。	連絡帳アプリの活用や個別面談時の環境見学を積極的に実施し、情報の透明性を高めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			1	見ていないので分かりません。	連絡帳アプリの活用や個別面談時の環境見学を積極的に実施し、情報の透明性を高めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11			1		外部研修への積極的な参加やケース会議の充実を図り、専門性の維持・向上に努め丁寧な支援を継続してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1		別支援計画のモニタリングや日々の連絡帳等を通じて、丁寧な説明と共有に努めてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	11	1				計画の説明時には専門用語を避け、具体的に分かりやすい目標設定を心がけてまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10			2		計画作成時には「なぜこの項目を選択したのか」という根拠を明確にし、保護者様と目標を共有できるよう丁寧な説明を徹底いたします。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11			1		「小さな変化」をより具体的に実感していただけよう、活動中の写真を用いて振り返り、視覚的な発信の充実を図ります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10			2		常に新鮮な刺激と学びを提供できるよう、職員会議にて定期的なプログラム見直しを行い、質の向上に努めてまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2		4		関係機関とのケース会議や情報共有を定期的かつ円滑に行うことで、お子様がどの場所でも一貫した支援を受けられる体制を整えてまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					契約時や更新時、専門用語を避け、図表等を用いた分かりやすい資料を用いて、保護者様の納得感を得られる説明を継続してまいります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					計画内容の更新時、また支援内容の変更時には、専門用語を避け、図表等を用いた分かりやすい資料を用いて、保護者様の納得感を得られる説明を継続してまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	2	2	4		個別面談の時間を活用したミニ・ペアレントトレーニング(具体的な関わり方の練習)の枠組みを設け、より「わが子に即した」支援プログラムを提供いたします。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12				丁寧に報告されています。	日々の連絡帳や送迎時の対話を通じ、お子さまの小さな変化や成長の兆しを丁寧にお伝えしてまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1		2		直接の面談以外にも連絡帳や電話、メール等、保護者様が相談しやすい手段を確保し、より一層の安心感を提供できるよう努めてまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11			1		日常の送迎時や面談だけでなく、連絡帳等を通じて、よりきめ細やかにお気持ちを受け止められる体制を整えてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	2	4		「交流会を望むか」「どのような時間帯なら参加しやすいか」など、具体的なニーズを再度ヒアリングし、無理のない範囲でスタートします。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1		2		些細なご相談でも迅速かつ誠実に対応できるよう、職員間の情報共有を一層徹底し、保護者様に寄り添った支援体制を維持してまいります。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					重要な連絡事項については、複数の手段(書面・ICTツール・口頭等)を併用し、伝達漏れのないよう徹底いたします。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11			1		視覚的に分かりやすく(写真や動画の活用など)、かつ迅速に確認できる情報発信(SNSの積極活用やデジタル連絡帳の活用など)を継続してまいります。

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					職員研修を定期的実施し、情報の漏洩防止や適切な取り扱いを継続・徹底することで、より一層安心して大切なお子様をお預けいただける体制を維持してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10		1	1	マニュアル化されているかもしれないが、保護者側は知らない。	避難訓練や不審者対応訓練を実施した後、その様子（写真付き）と課題、改善点を連絡帳アプリに添えて、報告致します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1		3		地域の避難所との連携強化や、災害用備蓄品の確認なども定期的に行い、ハード・ソフト両面からお子様の安全を守る体制を維持・向上させてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10				2	非常災害対策計画や危機管理マニュアルの定期的な見直しを行い、訓練の様子や安全への取り組みについて、おたよりや連絡帳等を通じて継続的に発信してまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10				2	万が一の事態にも迅速かつ透明性の高い情報公開を継続し、保護者様に安心してお預けいただける体制を維持してまいります。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12					お子様は「ここは自分の居場所だ」と感じられるよう、丁寧な声掛けと、個々の状況に応じた柔軟な対応を継続してまいります。
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	12					成功体験を積み重ねられるような環境構成（構造化）や、お子様の興味関心に合わせたプログラムの開発を継続して行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				いつもありがとうございます。とても感謝しています。誠実に対応される代表の方を信頼しています。アンケート内容事態が適切ではない気がしますが新規オープンの教室の為、今後少しずつ形になっていけば良いなと思っています。特性のある子どもをそこ1、2カ月、数回の利用で変えていくのは不可能です。その中で開所時間以外の所でも考えて頂いている事、感謝しています。代表者様の人となりが文面に表れており、うまくいかなかった日もありはしますが、この先生のもとなら預けたいと思っています。期待ではなく信頼しています。いつも子どものことを考えて接してくださって感謝しています。本当にありがとうございます。いつもありがとうございます。とても感謝しています。	「短期間で結果を出すこと」を追うのではなく、お子様の特性に寄り添い、数年先を見据えた息の長い支援を大切にしております。日々の小さな変化を保護者様と喜び合える関係を築きます。お子様一人ひとりに誠実に向き合います。また、保護者様に「この教室に預けてよかった」と継続して感じていただけるよう、研鑽を積んでまいります。今後はアンケート内容の見直しを含め、より皆様のニーズを細やかに汲み取れる運営体制へと改善してまいります。